



三春小学校



明徳門

人の才能を
見抜く
天才だった



渡邊

熊田は戊辰戦争後、講所の教授を手始めに、約20年にわたり地域の子どもたちに学問の機会を与え続けました。後に三春小学校となる温知小学校は福島市の福島学校(現福島第一小学校)、郡山市の金透小学校などと並んで福島県内でいち早く誕生した小学校でした。熊田はその初代校長として、三春の教育の礎を築きました。維新後の荒波の時代に人材育成の旗を掲げ、先陣を切って人材の育成にあたったわけですから、その志は非常に高いものだったに違いありません。このとき熊田はすでに50歳代なかばでしたが、もっとと若ければ明治政府の中枢でも活躍できたのではないのでしょうか。実際にそういう誘いもあったのではないかと私は想像しています。

藤井

学校では、帝国大学医科大学(現在の東京大学医学部)の初代病理学教授を務めた三浦守治(みうらもりじ/もりはる)、皮膚病学の

人を育てる町
三春が好き♡



先駆者である村田謙太郎、「もしもし」という電話の呼びかけを考えた電気技術者の加藤木重教、慶應義塾大学の文芸雑誌『三田文学』の創刊を主導した石田新太郎、加藤木の弟で福島県ハワイ移民の父とされる勝沼富三など、やがて全国的に活躍することになる人材を多く育てました。このことから、人の能力を見抜くことにおいても素晴らしい才能を持った人だったのだろうと思いますし、熊田に出会ったからこそ彼らは大きく成長できたのではないのでしょうか。

『三春の歴史 Time Travel』 全5回シリーズで開催！

7月から11月、藤井さんと渡邊さんが講師を務める歴史講座が開催されます(申込みはすでに終了しています)。全5回シリーズで、今回取り上げた熊田嘉膳やその教え子の三浦守治、また熊田も深く関わった幕末の三春などをテーマに開催します。

★町では今後も、三春の歴史を楽しく知っていただく催しを
随時開催します！

開催日	テーマ	講師
7月4日(土)	熊田嘉膳～反射炉と門人育成～	藤井典子
7月18日(土)	三浦守治～熊田嘉膳の教え子たち～	藤井典子
9月5日(土)	語りと女性～記憶の中の女性史～	藤井典子
10月17日(土)	三春城下寺社巡り～来光院/ 愛宕神社/法蔵寺他～	渡邊日向
11月14日(土)	(仮) 幕末の三春	渡邊日向

明治26(1893)年	明治15(1882)年	明治14(1881)年	明治6(1873)年	明治5(1872)年
死去。享年71	田村郡立田村中学校を設立	河野広中らが藩校跡地を利用して設立した民権学塾・正道館の漢学教授として招かれる。その後、自由民権思想を巡って河野と対立し退職	三春小学校の前身となる温知小学校創立。初代学校長となる	藩校跡地を利用して養才義塾設置



◀ 熊田嘉膳と今後取り上げてほしい
三春の偉人のアンケートです